

地域団体の活動情報の発信強化に向けた試行的な取組について

1 目的

地域団体では、各団体がホームページなどの電子媒体や、チラシや掲示板などの紙媒体により活動を伝えているが、情報の発信力やタイムリーな情報発信、さらには活動の認知などに課題を抱えている。また、活動している区民や利用者の高齢化等を踏まえ、区民等のデジタルスキルの向上とデジタルデバインド対策もあわせて進めていく必要がある。

こうしたことから、区では、新たな情報基盤としてアプリケーションを活用した地域団体の活動情報の発信強化を図るため、令和5年度の本格実施に向け、試行的な取組を進める。

2 事業の概要

(1) 事業協力者

ためま株式会社

(2) 導入するアプリケーション

「ためまっぷ」

(3) 試行期間

令和4年10月上旬から約一ヶ月間

(4) 使用する団体

区内で活動する団体(区へ登録制)

(5) 費用負担等

試行期間中に発生する使用料等の経費一式は、事業協力者の負担とする。費用負担のほか、必要な事項は事業協力者と覚書を交わす。

3 今後の予定

令和4年 9月末までに	事業協力者との覚書の取り交わし 地域団体等への周知
10月上旬	試行開始(約一ヶ月間)
12月	試行状況と今後の展開等について議会報告
令和5年度	試行状況及びその検証を踏まえ本格実施

「ためまっぷ」の概要

○イベント情報や地域活動などの地域情報を地図上で可視化できるアプリケーション

- ・ 情報発信者は、日時と位置情報をベースに、リアルタイムに投稿が可能
(携帯端末等でイベントのチラシを撮影、開催日や場所を入力するのみ)
- ・ 区民はより身近な地域のイベント情報を地図上で簡単に閲覧可能
- ・ なお、特許を取得しており、他の自治体でも導入が進んでいるものである

(特許事項)

これまで団体や施設のホームページにアクセスし、日付・内容などの必要な情報をそれぞれ得てきた。このアプリケーションでは、GPSを活用し、自分の位置を中心とした移動可能範囲のイベント情報や地域団体、施設、活動を、一括して地図上で閲覧できる。

※画面イメージ

発信者

投稿がとにかく簡単

Step1

撮る




Step2

イベント情報入力

開催日や場所情報、
カテゴリを選択



Step3

公開




70代前後の方々でも、「簡単」、「わかりやすく」質問はないの声
2021年3月のレクチャー会にて

安心安全の管理機能を付加

受信者

イベント情報や、地域資源・課題を地図上で絞り込める



評論家でもクレーマーでもなく
今、動いている近くの人たちを探せる

誰かの役に立ちたい気持ちを地域に向けた
「関係しろ」と「シビックプライド」のツール

- 歩いて行ける
- 自転車で行ける
- 車で行ける